

南溟暁歌

■藤舎推峰

祖父である藤舎流分家笛家元藤舎秀蓬、伯父の藤舎名生、そして父の中川善雄に師事。2004年伯父名生の前名である「推峰」を襲名。東京芸術大学大学院音楽研究科邦楽囃子専攻修了。在学中に浄観賞、同声会新人賞、アカンサス賞を受賞。国立劇場主催『長唄の会』やNHK『にっぽんの芸能』など、演奏会、放送に多数出演。2017年紀尾井ホールに於いてリサイタル『藤舎推峰 笛の会』を開催。アメリカ、モナコ、イタリア、オランダなどの海外公演にも参加。長唄協会会員。藤舎流「真しほ会」「青濤会」に参加。古典芸能の活動の他、国内ポップスアーティストのコンサート、レコーディング等にも参加。



■小濱明人

琴古流尺八および古典本曲（横山勝也伝）を石川利光に、民謡尺八を米谷智に師事。NHK邦楽技能者育成会修了。2018年より「小濱明人 尺八リサイタル」を連続開催。ワールド尺八フェスティバル、国際尺八フェスティバル、ラ・フォル・ジュルネ他、多くの国際音楽祭に招待参加。尺八協奏曲を BERG Orchestra と世界初演。本曲三部作「寂静光韻」「LOTUS POSITION with 山下洋輔」他、計10枚のアルバムを発表。また「LOTUS POSITION」「The Shakuhachi 5」「伊藤多喜雄 TAKiO BAND」他多くのグループに参加している。学習院大学非常勤講師。虚無僧研究会、日本尺八演奏家ネットワーク（JSPN）会員。



©Yumiko Miyahama

■池上亜佐佳

幼少より両親に手ほどきを受ける。のちに内田克子氏・菊地悌子氏に師事。東海大学教養学部芸術学科音楽学課程卒業。同大学研究生修了。NHK邦楽技能者育成会修了(42期)。

第66回読売新聞社主催新人演奏会出演。NHK邦楽オーディション合格。「池上亜佐佳十七絃箏リサイタル」「池上亜佐佳・河原抄子十七絃ジョイントリサイタル」「池上亜佐佳・山本亜美デュオリサイタル-十七絃・二十五絃-」開催。池上眞吾作品集、江戸信吾作品集などのCDに参加。宮城社師範。



■會田瑞樹

1988年宮城県仙台市生まれ。2010年日本現代音楽協会主催”競楽IX”第二位入賞と同時にデビュー以降、これまでに300作品以上の新作初演を手がけ「初演魔」の異名をとる打楽器/ヴィブラフォン奏者。2020年発売の最新アルバム「いつか聞いたうたヴィブラフォンで奏でる日本の叙情」は年間最優秀ディスクとなる第59回レコードアカデミー賞受賞。ヴィブラフォン、現代作品の魅力を多彩に紹介した成果により令和2年度大阪文化祭奨励賞、令和3年度宮城県芸術選奨新人賞受賞。かなつくホールレジデントアーティスト。郡山女子大学短期大学部非常勤講師。

